

〈私たちのまちをきれいに〉  
・気くばりでできまきす、ゴミの量  
・水を大切に、心がけよう節水を

久が原地区 管内	男	11,968人
	女	11,984人
人口	計	23,952人
世帯		10,440世帯

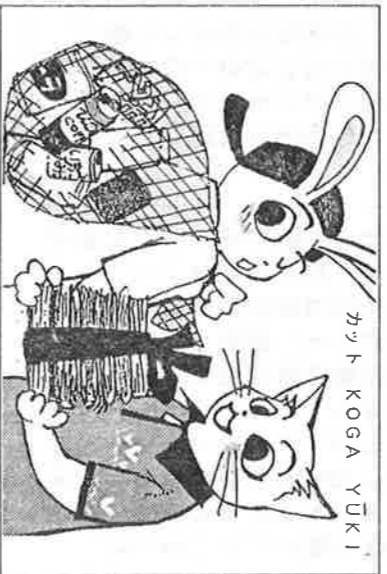
平成10年6月1日現在

# くがはら

発行：わがまち大田久が原地区  
推進委員会  
編集：地域情報紙「くがはら」  
編集委員会  
事務局：大田区久が原特別出張所  
〒146-0085 大田区久が原2-19-3  
(37752) 4271

## 限りある資源を大切に!!

ビヨント「かんとはびんはきれいに洗ってね」  
ニヤン子「古新聞もヒモでしばってね」



東自治会	びん・かん 毎月 第1・第3金曜日 古紙・雑誌・ダンボール 毎月 第2水曜日 (回収場所 32か所)
西自治会	びん・かん・古紙 ダンボール・ペットボトル 毎月 第2・第4金曜日 (回収場所 64か所)
南自治会	びん・かん 毎月 第1・第3金曜日 (回収場所 11か所) 古紙 平日の9時~17時までに「久が原南台公園」の桜の木の下のロッカーに入れる。
道々橋自治会	びん・かん 毎月 第2・第4金曜日 (回収場所 16か所)

東久が原商栄会やライラック通り商店街、出世観音商店会、池上、千鳥町の商店会でも古紙回収等を実施しています。

## 協力でなりたつ「リサイクル」 四自治会で成果を上げる

びん・かんの回収事業を実施している自治会は区内では210のうち、198に達しています。久が原地区では四自治会が実施しています。特に西自治会での取組は早く、既に6年の実績をもち、その積極的活動は『大田区報』で紹介されたこともあり、限りある資源の再利用は、「地球人」としての義務とま

びん・かんの回収事業を実施している自治会は区内では210のうち、198に達しています。久が原地区では四自治会が実施しています。特に西自治会での取組は早く、既に6年の実績をもち、その積極的活動は『大田区報』で紹介されたこともあり、限りある資源の再利用は、「地球人」としての義務とま

## 第48回社会を明るくする運動

「ふれあいと、対話が楽しく明るい社会」  
育てよう、自分の弱さに負けない強さ

午前8時より、JR蒲田駅、東急雪が谷大塚駅、京急蒲田駅、平和島駅、の各駅頭で、区長、教育長をはじめ、実施委員会関係者により、パンプレット、リボンをエイトなどを配布しながら、PRと協力の呼びかけを行いました。7月13日 中央大会】午後1時より大田区民プラザ大ホールにおいて、宮田修

氏(NHKチーフ・アナウンサー)の講演「話して伝えることの楽しさ、苦しさ」及び「PTAコリアス」並びに、「中学生の意見発表(雪谷中、大森第六中、大森第十中)」など華やかに展開されました。【対話・ミニ集会】地域においては、青少年やPTA、及び関係婦人団体等の支援と協賛により、身近な社明運動を展開しております。そして、この運動を更に明るいまちづくりに結びつけたらと思います。(保護司 川又 浩)

庚申塚参詣の集い  
昔から、郷土の「病魔を除け、悪霊を防ぎ、人々の安全を守る神」として祭られていた三猿(さんえん)の塚が、久が原地域でも、古くから地元有志の手で守られて参拝してきました。今年も5月13日に野村証券寮前の堂宇で、安全祈願と交通、病魔を防ぐ参詣が「庚申保存会」により行なわれ、お参りの後、久が原会館で「直会」の懇親を交しながら、今後も長く守り保存していくことを話し合いました。(天野重夫)

## 大田区第47回子ども ガートンパーティー

洗足池会場は大賑い(二千八百余名が参加)  
4月26日午前10時、真鯉鯉鯉が空高く泳ぎ始めたグラウンドで、全員勢揃いした体育指導員の模範体操に合わせ、会場一斉に大田っ子体操で体をほぐし、開会です。



頭張りまりました。又、大森十年の特徴でした。昼休みには雪谷高校のチャリディングや、雪谷太鼓同好会の和太鼓演奏が行なわれ、「地域が誇る素晴らしい演技演奏」と、大きな拍手に包まれました。若葉の映える初夏の一日、今年も大盛會裏に終わりまりました。(新井信子)

6200㎡の緑豊かに衣替えした千鳥いこい公園(久が原の26の5)の春オープン  
昭和54年から千鳥町側の道路沿いに「いこい児童公園」があったことはご存知の方も多いと思います。この春、このいこい公園と高台の久が原側の緑地がつながって、緑豊かな大型散策公園がオープンしました。

▽4月1日付  
○久が原特別出張所長 (新)森 透  
(旧)市原 喜代司  
○久が原特別出張所 地域振興係長 (新)宮崎 正明  
(旧)木村 茂  
○久が原特別出張所 住民係長 (新)岸 里子  
(旧)有壁 正迪  
○大森第十中学校PTA会長 (新)永野 幸夫  
(旧)志田 晴彦  
○久原小学校PTA会長 (新)中島 晋  
(旧)高倉 章瑞

▽平成10年度自治会役員  
永年在職者感謝状  
竹村 順一(東自治会)  
小余塚 輝男(東自治会)

## 受賞おめでとう ございます(敬称略)

元地主さんの希望もあって、新しく公園化された土地には桜や樺の原木がそのまま残り、ピロ、梅、柿等、実のなる木もあって、ゆっくり散策が楽しめます。千鳥交友会の方々が鍵の管理、清掃を担当されているので午後6時~翌朝7時は久が原側は鍵がかります。ご承知おき下さい。(高橋房子)

## 人事異動

- 松田 清 (西自治会)
- 遠藤 孝一 (西自治会)
- 池上 孝三 (南自治会)
- 堀 昌之 (南自治会)
- 深澤 正江 (南自治会)
- 岸 竹治 (道々橋自治会)
- 塚田 慎三郎 (道々橋自治会)

# EVENT 情報

## 久が原福祉園第6回きらら祭

【月日】 7月19日(日)

【時間・内容】

☆第一部 14:30~17:00  
バザー、縁日など。

☆第二部 17:00~18:30  
盆踊りなど

【会場】 久が原福祉園及び道々橋のぞみ児童公園

【電話】 5748-0251

※楽しい、楽しいお祭りです。

## 東久が原南栄会納涼盆踊り

【月日】 7月22日(水)、23日(木)

【場所】 ダイシン百貨店駐車場

【時間】 19:00~21:00

## ライラック通り商店街盆踊り

【月日】 8月1日(土)、2日(日)

【場所】 ライラック通り商店街中央

【時間】 18:00~21:00

※皆さん一緒に楽しみましょう  
夏休み子どもキャンプ

【月日】 8月23日(日)、24日(月)

【場所】 国立中央青年の家キャンプ場(静岡県御殿場市巾)

※詳細要綱は6月中旬に学校を通してお子様に配布していただきます。壮麗な富士の麓、大自然のなかの生活を是非体験させてあげましょう。

## 第9回ふれあい久が原

【月日】 9月27日(日)

【場所】 久原小学校校庭(雨天は同校校体育館)

【時間】 9:00~15:00頃迄

※自治会、PTA、商店会、青少年など、地域の各団体を挙げての催しです。模擬店も出ます。



キャット KOGA YUKI  
ピョン本「夏休みだノ遊ぼう!!」ニヤン子「宿題忘れないでねッ」

す。事業内容は①相談業務(痴呆・寝たきり等在宅看護に関する各種相談)②訪問調査高③申請代行(天田区で実施)

在宅サービスを必要とする人がニーズに即した福祉・保健・医療サービスが受けられるように、社会福祉法人池上長寿園が大田区から依頼を受け、特別養護老人ホーム池上敷地内で業務を行なっています。

色付きかで回収ボックスが違う。瓶に張ってあるラベルをリサイクルを  
リサイクルを  
考える(その5)

動」が身近なものとして、暖かい思いやりのあるまちづくりに潤いを添えておられます。明るい環境のなかで喜びや悲しみを子どもと一緒に分かち合いたいものです。  
○情報紙『くがはら』も更に明るいまちづくりを目指し、皆様のご意見、ご要望を正確に伝えて参ります。

## 編集後記

○いま「社会を明るくする運動」が身近なものとして、暖かい思いやりのあるまちづくりに潤いを添えておられます。明るい環境のなかで喜びや悲しみを子どもと一緒に分かち合いたいものです。  
○情報紙『くがはら』も更に明るいまちづくりを目指し、皆様のご意見、ご要望を正確に伝えて参ります。

## 委員会からのお知らせ

今年、4月1日から久が原特別出張所管内をサービス区域として、大田区在宅介護支援センター池上が開設されました。

提示  
リサイクルを  
考える(その5)

原四地区合同で行ないます。直下型地震が発生した際に、地域住民が行なう防災活動の訓練となりますので、多くの方々の参加をお願いいたします。

【月日】 9月1日(火)

【時間】 午前9時~11時45分

【場所】 松仙小学校

本年度の防災訓練は、久が原

## 随筆

### 『久が原の思い出の記』

#### 戦災

昭和20年4月、5月には久が原にも空襲があり、かなり被害がありました。4月15日夜、B29の爆音が頭上に響くと、あちこちに火の手が上がりました。一部は消火しましたが、炎の勢いに追われた多くの人が罹災しました。5月末には高射砲弾(久が原駅近くに高射砲隊の陣地が貼ってあったボスターでハイキングの事を知り、申し込みに、子どもが遠足を楽しみに待つように、当日を心待ちした。同じ久が原の地に住み、顔なじみの方もあれば、初めてのお目にかかった方々、4才の方やから70代の方、年令は異なるが、みんな前から知っていたかのように、なごやかな明るい楽しい雰囲気の中、第一グルーブは小学生の子どもたちが多く、元気よく、グイグイの声を聴き、リフレッ深い一日でした。またこのような機会があったら参加し、



翌朝焼け跡に行ってみると



## 『高尾山ハイキングに爽やかな新緑の尾根歩き』

5月24日(日)に、高尾山ハイキングに参加した。街路に貼ってあったボスターでハイキングの事を知り、申し込みに、子どもが遠足を楽しみに待つように、当日を心待ちした。同じ久が原の地に住み、顔なじみの方もあれば、初めてのお目にかかった方々、4才の方やから70代の方、年令は異なるが、みんな前から知っていたかのように、なごやかな明るい楽しい雰囲気の中、第一グルーブは小学生の子どもたちが多く、元気よく、グイグイの声を聴き、リフレッ深い一日でした。またこのような機会があったら参加し、

提示  
リサイクルを  
考える(その5)

提示  
リサイクルを  
考える(その5)